

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	最新の進捗状況等
貝塚で買い物したらポイントが付く。泉佐野でもポイントが付く。岸和田にはないのか？	本市でもポイント付与制度の導入を考えたい。	地域ポイントについては、事業開始に向けて準備を進めている。
職員が平成29年度に提出した書類は廃棄したと言ったが、廃棄されたのか？	市役所の書類には保存年限があるため、文書よっては廃棄されている（後日確認したところ、平成29年度の防犯カメラ設置補助の申請書類は5年保存のため廃棄済み。現在は文書管理規定の改正により、当該文書の保存年限は10年に延長された）。	
岸和田市の人口減対策について。	若い世代の定住・転入を促す取り組みが不十分であると認識している。	令和8年度施政方針に基づき、「子育て世代に選ばれる岸和田」「教育の充実」「スポーツによる地域の活性化」に資する各種施策を推進しています。
岸和田市に転入してもらう、もらわなきゃいけないので、例えば子どもが住みよい、高齢者の方が安心して生活できる、そういうのが重要ではないか？	子育て政策が充実した自治体は人口が微増している。子育て世帯を増やすための施策は重要であるが、相当の財源が必要となり、効果的な予算配分が重要なポイントである。今般、給食費無償化を予算計上したが、国からの交付金を活用して2学期から実施する予定。若い世代が増えれば税収増が見込まれ、高齢者施策に投入できるといった仕組みづくりに取り組む必要がある。本市は色々な面で遅れており、公共施設が多く固定費が財政を圧迫している。これからの未来のため、適正な配置に努めていきたい。	将来ビジョン・岸和田、第1期基本計画では、子どもの保育・教育環境の向上、子育て世代の定住促進、子育てしやすいまちのイメージアップを掲げ、子育てしやすい岸和田の実現に向けて進めています。
郵便局との包括協定の強化、AEDの設置、マイナンバーカードの更新、待機児童の問題。郵便局長は防災士とか救急救命士を取っている。郵便局にAEDを外側に設置すれば、例えば道路で熱中症で倒れてる人がいたらAEDで助けることができる。郵便局が閉まっても助けることができる。マイナンバーカードは、更新に市役所に行くとしごい待ち時間で大変です。山手は余計に市役所まで距離ありますし、全部の郵便局は無理だと思うけども市役所から離れてるところに、更新の機械とかが置ければ、非常に助かるかなあと。待機児童は抽選でヒヤヒヤして、仕事休まないと仕方がないという意見をよく聞く。	どこにAEDが設置されているのかは、普段生活する上では知らないと思う。郵便局ポストに設置してはどうかとイメージしていた。また、本年7月から市内の郵便局でマイナンバーカードの申請支援が受けられると聞いている。なお、待機児童の問題は、解決に向けて取り組んでいきたい。	住宅用火災警報器の設置に関する啓発協力や、岸和田城天守閣リニューアルプロジェクトの啓発シールを郵便ポストへ貼付することによる周知などにもご協力いただいています。
岸和田市役所を土日開けてほしい。	現在も戸籍の受付業務はしている。	
物価対策について。	第2回定例市議会議会では、一般市民向けの物価高対策に関する補正予算は提出していない。今後、何らかの形で実施したい。なお、子育て世代への経済的支援として、2学期から学校給食費を無償化する。	物価高騰に伴う経済対策として、低所得者向け給付金の支給やプレミアム付商品券の発行に加え、医療機関・障害福祉・介護サービス等の事業者に対する補助を実施いたします。あわせて、市内バス無料DAYの開催や水道基本料金の免除などを予定しています。これらの施策は、国からの追加交付金を活用して規模を拡大し、着実な実施を図ってまいります。
市役所のサービスを12時～20時30分に。月に一度、土日祝の何れか開庁すれば仕事を休まず行政サービスを受けられる。	市役所市民課では、土日祝日（年末年始を除く）の9時から17時30分まで住民票の写し、住民票の記載事項証明書、印鑑登録証明書などの証明発行サービス等を行っている。また、マイナンバーカードを利用すれば、コンビニエンスストアでの証明発行ができる（通常より100円割引）。	
赤字解消のための改革は必要だが行き過ぎた改革は控えて。	財政再建と将来への必要な投資のバランスを図りながら、慎重に改革を推進する。	今後の社会経済状況の変化に対応できる行財政構造となるよう、行財政の構造的な課題解消に向けて鋭意取り組んでいるところ。
市政方針の進捗、今後の展望。積極的に新しいことに取り組んでほしい。	道路整備、下水道調査、学校給食費無償化（地方創生臨時交付金）などを予算計上。子どもの施策が若い世帯の転入を促し、結果として税収増につながり、最終的に高齢者を含む全世代へのサービス向上に資するという正のスパイラルを確立したい。	令和8年度に財源確保の取組、まちの成長に関する施策など行う成長戦略課を創設しています。
額町周辺の住居表示の促進が遅れている。ルール通りだと前に進まない。地域にあった促進をして欲しい。	鋭意進めている。地域で十分に話し合い、合意形成を図ってほしい。	住居表示の未実施地域につきましては、様々な機会を通じて制度のメリット等を周知してまいります。
住所変更の届など区画整理した後の手続きが煩わしい。	ご意見として承る。	
岸和田市は伝統はあるが元気がない。施策も何かに特化してもよいのでは。	子育て施策の充実と、スポーツのまちのPRに注力していきたい。岸和田駅山側への庁舎移転もあり、現庁舎の跡地利用も考えていく。	現庁舎の有効活用策につきましては現在白紙の状態ですが、今後は新たな観光客を呼び込む仕掛けも含め、効果的な跡地利用に向けた検討を進めてまいります。
役所への問い合わせをチャット等でできれば職員の手間も省けるのでは。	一部事務ではオンライン申請に対応しているが、まだまだ不十分。新庁舎への移転に向けて、オンライン化の拡大に努めていく。	令和7年度より職員採用試験や粗大ごみ収集等のオンライン手続きを開始し、現在は専用ポータルサイトに42の手続きを掲載するなど、利便性の向上と拡充に努めています。また、市公式ウェブサイトからの問い合わせメールによる対応も従来通り実施しています。なお、リアルタイムチャットやAIチャットボットの導入につきましては、職員の省力化や費用対効果が低いと見込まれるため、IT推進課としての実施予定はありません。
市の市政財政戦略室はあるのか。	現時点では企画課が主担であるが、成長戦略課の設置も考えている。ふるさと寄附で税収アップを図りたい。	令和8年4月に成長戦略課を設置し、ふるさと納税の返礼品協力事業者は現在108社、返礼品数は約1,545品目へと増加しています。今後も引き続き、事業者の新規開拓を推進してまいります。

市長はどんなリーダー像を目指しているか。	まずは自分自身が走り回って汗をかくことに専念したい。市民の皆様や職員と一緒に岸和田を良くしていきたい。	
人口を増やす、移住者を増やす政策を。	子育て世代の経済的支援のため、2学期から給食費無償化を実施する。また、本市のイメージ戦略として「スポーツのまち」を掲げている。従来のスポーツに加え、スケートボードやBMXなどの振興に取り組みたい。	令和8年度施政方針に基づき、「子育て世代に選ばれる岸和田」、「教育の充実」及び「スポーツによる地域の活性化」に資する各種施策を推進しています。
縦割りでなく横ぐしで仕事して欲しい。	ご意見として承る。現在、市長、副市長及び教育長の特別職は週次のミーティングで情報共有を図っている。	現時点での直接的な対応はありません。なお、施設再編等の改革課題については、組織横断的なプロジェクトチームにおいて課題解消を推進しています。
市長として改善しようとしていることあるか。コンビニで証明取るとか。	取れるようになっている。	
各種申請をネットで対応できるようにして欲しい。	子育て・介護関係の手続きや各種証明発行、研修・講習・各種イベント等の申込みについて、オンライン申請に対応している。新庁舎への移転に向けて、今後も各種手続き等のオンライン化の拡大に努めていく。	令和7年度より職員採用試験及び粗大ごみ収集等のオンライン手続きを開始し、現在は専用ポータルサイトに42の手続きを掲載するなど、利便性の向上及び拡充に努めています。
市全体のプランと地域ごとの取り組みに違い。3つ（地域に生き生きとした人がいる、定住する経済の循環がある、住みやすい環境がある）のバランスがまちづくりには大事。各地区の公民館に職員配置し、地域ごとの意見を吸い上げ市政運営すればよいのでは。	本市の公民館等については「市民センター6館構想」に基づき整備が進められてきたが、その他の公民館も残したままとなっている。24校区に職員配置との意見は参考にさせていただく。	岸和田市立公民館及び青少年会館再編基本方針に基づき推進するものになります。
市役所から送られてくる書類郵送代削減のためにデータ送信してはどうか。	現時点で全てのデジタル化は難しいが、少しでも削減できるようになればと思う。	「マイド・ア・おおさか」を導入して郵送物を電子化するデジタル通知を推進するとともに、住民登録の促進に向けたキャンペーンを実施しました。
岸和田に元気がない。行政改革でどこに投資していくのか。	本市は公立施設多く維持管理が大変。道路整備等を行い、若い世代に岸和田を選んでもらえるようにしたい。また、牛ノ口グラウンドや浜工業公園のグラウンドを整備するなど、「スポーツのまち」としてのブランディングを進めていきたい。	各施設所管課において検討及び対応を進めており、直接的な対応はありません。
問題山積み、とにかく実行して欲しい。岸和田市は何も前に進まない。	ご意見として承る。	将来ビジョン・岸和田の第1期基本計画に基づき推進していきます。
旧市の世帯数を増やしたい。住みたいという人はいるが、住宅販売数が少ない。条例改正などで活性化を図るなど、何か対策はできないか。	ご意見として承る。	令和8年度施政方針に基づき、「子育て世代に選ばれる岸和田」、「教育の充実」及び「スポーツによる地域の活性化」に資する各種施策を推進しています。
選挙投票ハガキの送付や災害時のブルーシート配布など、本市は何かにつけて他市と比べて動きが遅いのでは。	改善していきたい。	庁内で共有してまいります。